

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) タキロンシーアイ株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0001 大阪市北区梅田3-1-3
----	-----------------------------	----	---

本票作成	部署名：岡山工場 工務グループ
------	-----------------

主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）
-------	-------	----	------------------------

事業の概要	シュリンクフィルム（熱収縮フィルム）の製造。従業員：87人
-------	-------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山県新見市上市20-10

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 1 年度)
	9,832 t CO ₂	11,219 t CO ₂	9,340 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	岡山工場	11,219 t CO ₂
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：平成 27 年度 ～ 令和 1 年度 (5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 (30)年度削減実績 目標削減率 目標達成 <input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準 34.0 % 5.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産量 理由：第1種エネルギー管理指定工場として、対前年度比原単位1%削減を目標に努め活動している。平成30年度生産量 11,006t、平成29年度生産量 9,411t	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		1.543 t CO ₂ /(t)	1.019 t CO ₂ /(t)	1.466 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

目標達成の要因としては下記が挙げられる。
 ・電力会社の変更による排出係数の変更
 ・生産量の増加(30年度：11,006t、29年度：9,411t)
 ・生産性向上による歩留り改善
 ・省エネ活動の積み重ね

【推進体制】

対前年比原単位1%削減を目標に省エネに努めて活動しており、日常の活動が目標達成に繋がっている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	<p>(30年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・設備故障低減による原単位改善・生産ライン歩留り向上・省エネパトロールの実施・エア－漏れ・蒸気漏れの点検・修理 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・設備故障低減による原単位改善・生産ライン歩留り向上・省エネパトロールの実施・エア－漏れ・蒸気漏れの点検・修理・省エネモータの採用・蛍光灯照明のLED照明への更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・クリーンアイ活動（生産ライン故障件数低減、設備改善、歩留り向上）により、生産性を向上させた。